

とこなめ市議会だより ^{NO.} 176

令和6年1月1日 編集 / 発行 常滑市議会

〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5

TEL : 0569-47-6128 (直通)

E-mail : gikaigiji@city.tokoname.lg.jp



とこなめ子ども議会2023

議会と語る会の一環として南陵中学校の生徒が議員に対し行政について、一般質問の形式で質問し、議員が答弁を行いました。



未来を担う中学生が議会の活動を体験することができよい学びになればと思います。また、今回のこども議会の開催は議会にとってもよい刺激になったと思います。このことがきっかけで、若い世代の人たちが議会の活動に興味を持っていたいただければ大変うれしく思います。

常滑市議会議長 盛田 克己



You Tube



いいね・チャンネル登録してニヤン



A組 一般質問

1班

問 グルーンバスの運行本数を増やしてほしいです。現在の運行本数は2、3時間に1本程度であり、利用できていない人もいます。よく利用されている区間の本数を増やし、距離によって利用者に料金を負担してもらおうことで実現可能と考えますがいかがでしょうか。最大料金は300円と設定してはいかがでしょうか。

答 グルーンバスはポートルース事業局が全額負担して走らせています。ポートルースファンだけではなく、誰でも利用できます。バスは電気バスを利用し、定期的に充電し、バスが止まるのを防いでいます。今後の展開については調査・研究してまいります。

2班

問 常滑駅周辺の開発をしてほしいです。現在の常滑駅には観光客や若者向けの店舗が少ないと思われま。コインロッカーの設置、常滑の文化の店舗、また若者向けのカフェやアパレルショップ、飲食店を入れてほしいです。これにより、市外からの人も増え、市内在住者も常滑駅周辺でくつろぐことができま

す。
常滑駅周辺の開発を行うことにより、活性化につながります。そして、財政がより潤い、常滑市の経済にもより良い影響を及ぼすと思われま。

答 本市では、知多都



B組 一般質問

1班

問 常滑市は現在、高齢者数が15歳未満の人々の人口を倍近く上回る少子高齢化の状態です。また、人口は増加していますが、出生数より転入数が多い状況です。なので、子育ての負担軽減による出生数増加を目的とする子育て支援策で、保育施設や小中学校の給食費の無償化を提案します。この施策により、給食費の徴収などの業務負担も軽減され、また、市の目標である2028年までの人口6万人の達成へ近づくと考えます。

答 本市では、無償化により年間3億円規模の財源が必要で他の市民サービスへの影響も懸念されるので、今は全ての子供の給食費を無償化することは難しい状況です。
なので、まずは市長マニフェストに掲げられている第3子以降の給食費無償化が実現されるよう、議会として働きかけていきます。

2班

問 中学校付近の交通量が多い場所での安全確保、歩道の視界確保、そして、車道と歩道の境界線確保を目的とした、ガードレールの設置、年に3〜4回常滑市の全中学校と市民の一斉清掃、道路の白線の引きなおしをお願いします。
南陵地区には交通事故の危険がある場所が多くあります。なので、私たちは交通整備について提言します。より安全で快適に過ごせるようお願いします。

答 まず、ガードレールの設置については、通学路の危険箇所を、各中学校区を4年サイクルで総点検しています。
一斉清掃については、主要道路の草刈りは

C組 一般質問

1班

問 常滑市は、交通の便が悪いので、グルーンバスの本数・バス停を増やしてほしいです。そのため、財源の確保が必要です。私たちは、常滑市の魅力アピールし、観光客を増やし財源の確保をする提案をします。
いたるところに招き猫をおいた通称「猫カフェ」を開き、そこでは、お酒の試飲ができ、気に入ったお酒をその場で買うことができます。以上のおり魅力のアピールし、財源の確保を提言します。

答 「猫カフェ」は招き猫が好きで日本に訪れている外国人も多く、酒蔵も人気のスポットとなっているので大変有効と考えます。

2班

問 子育て経験があり、時間がある高齢者に子供を預けることのできる施設をつくってほしいです。なぜなら、高齢者の割合が高く、共働き世帯が増え、子育てが大変になっているからです。高齢者が子供を預かることで、高齢者の生きがいや活気付けになり、子育て世代も安心して安心な子育て支援になると思います。高齢化の問題や子育ての問題を同時に解決するため安全に子供を預けられる施設をつくることを提言します。

答 施設の設置については、現状の施設内で実施し、高齢者の方も仕事としてはなくボランティアとして参加していただくことが望ましいと考えています。
地域で子供を育てることは重要であり、高齢者を含めた地域住民の方が協力して子供を育てる環境づくりを進めてまいります。

問 常滑市は空き家が多く、治安維持でも課題で空き家を活用するため「リノベーションカフェ」を作ってはどうか。
具体的には、カフェなど地域活性化に繋がるビジネスに必要な助成金の上限を100万円から300万

円にする必要があるかと考えます。

4班

問 名産物をアピールし、地域活性化をしてほしいです。焼き物しかイメージされないからです。インスタを使ったり、芸能人を使った自治体動画の作製してはどうでしょうか。

答 昨年は約350万人の観光客数でした。「とこなめ観光ナビ」には年間130万件アクセスがあり、観光パンフレットは「常滑じゃらん」を制作し7万冊の需要がありました。観光動画は作成中で、「連続ドラマ」仕立て、今年1月から3月に1週間に1本観光協会のYouTubeで配信予定です。



3班

問 南陵地区に複合スポーツ施設を作ってほしいです。遊べる場所は南陵公民館のサブアリーナのみで雨の日は予約で使えない等の問題もあります。習い事も運動もできる場所があれば、他の地域からの人の交流もでき地域が活性化します。

答 今年サブアリーナの大規模改修工事です。スポーツを楽しむための環境整備を実施しています。複合施設建設計画はないが運動機会の創出をしてほしいです。

市計画事業常滑駅周辺土地区画整理事業として、平成15年7月から、総合的な都市づくりに向けた都市基盤の整備を行っています。

令和10年度の事業完了を目指し、引き続き、公共交通結節点の充実強化、新たなにぎわい空間の創出を図り、常滑の玄関口としてふさわしいエリアとなるよう努めてまいります。

4班

問 市内の空き家を整備し、色々な活用をするため、リフォーム補助金の増額は可能でしょうか。

答 平成31年4月より老朽化した危険な空き家住宅除却の場合に30万円を上限に補助を開始しました。空き家の活用では、令和5年7月より空き家のリフォーム費用の補助制度を創設しました開始したばかりなので、補助制度の利用状況を検証した上で増額可能か検討していきます。

3班

問 グリーンバスを有料化し路線・本数を増やし、他市と協力してバスの範囲を広くしてほしいです。

答 バスの有料化は、新たなシステムの導入など多くの課題があり大変難しいです。バスの路線・本数・バスの範囲については現在公共交通会議を立ち上げ、今後の公共交通の在り方について協議されており、その中で今後のバスの在り方も検討されています。



年に1度、それ以外でも、必要に応じて草刈りを実施しています。また、春と秋に実施しており、中学生も参加できます。皆さんもぜひ参加してみてください。

最後に白線の引きなおしについては、優先順位を決めながら、毎年、市内各所で引き直しています。特に通学路は、優先順位が高いので、気づいた箇所は先生を通じて教えてください。安全対策を検討します。

4班

問 カーブミラーの設置と警察からの交通安全の呼びかけに注力して安全安心なまちづくりをしてはどうでしょうか。出会い頭事故、追突事故などはカーブミラーを設置することで減らすことができると思います。また常滑警察署が提唱している「トリプルH」（反射板の着用、ハイビームの利用、歩行者保護の運転）の運動を呼びかけることにより、交通事故の被害にあわない、起こさないことになり交通事故の減少を図ることができると思われます。

答 現在、カーブミラーは市内に1000本以上あります。年間30本弱の設置依頼があり、必要かどうかの現地調査の後、要望のあった箇所につけられています。必要がありましたら市へご相談ください。

警察からの呼びかけは月1回16日に一六広場にて交通安全のキャンペーンを行っています。また警察・市で交通死亡事故ゼロの日に交通安全広報をおこなっており、それ以外の春・夏・秋・年末には全国交通安全運動として広報しています。市では警察、行政、議会、事業者にて交通安全協議会を設置し交通安全の推進を図っています。



3班

円に引き上げてはどうでしょうか。助成金を多く出すことにより今までより空き家は減り、地域の活性化、安全化にも貢献すると思われる、しいては外国人観光客が多い常滑では商業ベースで採算がとれるのではないのでしょうか。

答 本市では、常滑市空家等対策計画を策定しています。その中で老朽化した危険な空き家除却に30万円を補助し、空家活用改修補助金は100万円を設定しています。この金額は他市町と比較しても少なくない金額ですが、空家活用改修補助金の利用状況を見ながら、今後増額するか調査検討していきます。

生徒たちの感想

子ども議会で少し政治に興味を持ったので、18歳になったら投票に行ってみようと思いました。

市や国のことは議員の方たちにまかせればいいと思っていただけ、市民が新しい考えを発することでよりよい市になると感じて、こうして意見を直接伝えられてよかったです。

前に出て班を代表して提案したりするのはとても緊張しました。緊張で息がぜんぜんすえなくてとてもくるしかつたです。班の人と協力し、常滑南陵地区のことを調べ今の現状を知ることができてよかったです。

2年生までは自分から何かを伝えるということ、総合的なことで、自分の意見を自分で伝えることをしてこなかったけど、自分から何かを伝える機会ができてよかったです。

私たちが改善してもらいたいことを話すことで実際に考えていたことを知り、そのこ

とを実現できたらいいなと思いましたが、常滑をすてきな市にしていきたいなと思いました。

自分たちの考えを実現するには、予算や優先順位など細かなことまできちんと考え、提案することが大切だと知りました。

私たちが提案した提言の回答に否定から入らず、逆に後押ししてくれるような回答をしてくださり、議員さんの印象が変わりました。減多になり経験ができて良かったです。これからの生活に生かしていきたいと思います。

市役所の方が考えていることや取り組もうとしていることを知ることができて自分たちでも常滑の魅力について発信できるようにしたいなと思いました。

子ども議会を学ぶ中で、他の市の政策や今や過去の政策、事件など普段知りえないことを知ることができて楽しかったです。

市長のメッセージ

ここにたどりつくまで色々考えてこられたその過程が非常に重要だと思っています。素晴らしい視点からの質問ばかりでした。これからもみなさんの視点で常滑のこと、自分の町のことを考えて、何かあれば我々や市役所の人に話していただければ、皆さんのアイデアもすっかり参考にしていきたいと思っています。



伊藤辰矢市長

教育長のメッセージ

あと3年たつと成人です。常滑市民として一人の立派な大人として活躍できるように勉強して下さい。18歳になると選挙権があります。ぜひ投票に行ってください。

いま、イスラエル、パレスチナでは戦争が起きています。パレスチナの人口は約455万人、そのうち50%以上が15歳以下です。毎日地獄といつていいような生活を送っ

ていて、私たちは日本で幸せな生活を送っているということを再確認しましょう。よりよい生活を求めて自分ができるのかを考えられる大人になってください。



土方宗広教育長

校長先生のメッセージ

輪になって常滑の未来を語る円形の議場で、子供達は体験させてもらいました。将来忘れることのない思い出になったことと思いません。思い出にとどめることなく、この感動を学びをこれからの生活、生き方に生かしていけるよう我々教職員一同しっかりと心を込めて子供たちをばぐんでまいります。



滝塚聡子校長

決議案第1号 令和5年第3回市議会定例会一般質問における井上恭子議員の発言に対し、猛省と発言の撤回を求める決議

※9月29日の市議会本会議において、15人の賛成により可決されました。井上議員(除斥) 宇佐美議員(退席) 議長除く。



無料アプリ「マチイロ」を使って、「市議会だより」をスマートフォンやタブレット端末に配信しています。